

CONTAX T3

6^e Arr.
**PLACE
PIERRE DUX**
1908 - 1990
COMÉDIEN FRANÇAIS
RÉSISTANT - MEMBRE DE L'INSTITUT
ADMINISTRATEUR GÉNÉRAL DE LA COMÉDIE FRANÇAISE

安全上のご注意



警告

●正しく安全にお使いいただくために、
ご使用前に必ず「取扱説明書」をよく
お読みください。

◎カタログ記載の「メーカー希望小売価格」は消費税抜きの価格で、ご購入の際には、
消費税が加算されます。

このカタログの内容は2003年12月現在のものです。

※規格デザインの一部を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

 **KYOCERA**

京セラ株式会社

描写力、という血統。

銘機は、銘機を生む。コンパクトカメラの完成形と謳われ、世界中の多くの写真家から絶大な支持を集めたCONTAX T2。その真正な血統を受け継ぎながら、T2をはるかに凌駕する総合性能を実現した、次世代のカメラが現われた。カール ツァイスT*レンズの描写力はさらに研ぎ澄まされ、精緻なボディは質と美の極みをみせる。撮る喜び、持つ喜びの理想を限りなく追求した、CONTAX T3。高級コンパクトカメラの未来が、ここにある。







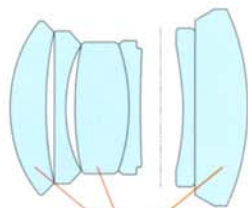
CONTAX T3 / AF F5.6 (撮影距離 35cm)

卓越した技術が生んだ描写力。そのレンズは情感さえも描き出す。

「撮る喜び」の理想を追求した
新開発カール ツァイスT*レンズ、ゾナーT*35mm F2.8。

次世代の高級コンパクトカメラにふさわしい描写性能を持つレンズとして開発された、ゾナーT*35mm F2.8。その最大の特長は、絞りの前後に対称にレンズ配置を行うことを意識した4群6枚の構成といえるでしょう。対称配置は、高性能レンズに最適な構成のひとつといわれるもの。光学的に無理が少なく、撮影距離による描写力の差を可能な限り解消できる設計です。また高屈折率低分散ガラスの採用も、大きな特長のひとつ。色収差の低減をはじめ、描写性能の向上に貢献しています。コーティングでは、フレアを大幅に削減する独自の多層膜T*コーティングに加え、貼り合わせ面にもゴーストの発生を抑えるコーティングを施しました。さらに、レンズは一枚一枚、厳格な品質管理体制のもとで製造されるため、均一で高品質。優れた描写性能を、CONTAX T3を手にするすべての方々に、お届けすることができます。

レンズ構成図



高屈折率低分散ガラス

興味を引かれたものに、ぐっと近寄れ、大きく撮れる。
最短撮影距離35cm。

一般にレンズの性能は、無限遠で最も発揮され、距離が近くなるごとに徐々に下がります。ゾナーT*35mm F2.8の最短撮影距離は、CONTAX T2を大きく上回る、35cm。被写体にぐっと近寄ってディテールまでしっかり捉えられます。しかも、撮影距離による描写性能の変動が少ないため、近接撮影でもすばらしい描写が得られます。



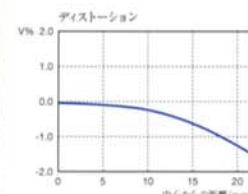
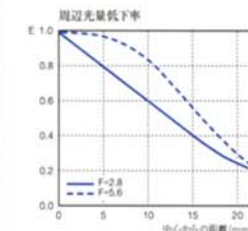
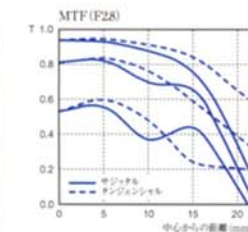
CONTAX T2での最短距離撮影(70cm)

的確なピント合わせを実現する、マルチバッシュ方式オートフォーカス。最短から無限遠まで、すべての撮影距離で精度の高いフォーカシングを実現できるよう、CONTAX T3ではマルチタイプの「外部バッシュ方式AF」を採用。画面中心付近を5つのエリアに分割して測距することで、的確なピント合わせを可能にしています。また低コントラストの被写体では、カメラが自動的に判断してAF補助光を発光し、測距精度を高めます。

CONTAX T3 (f=35mm)



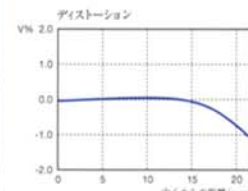
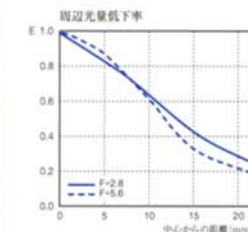
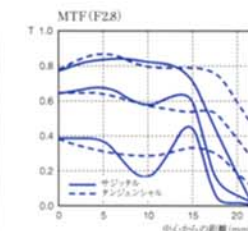
AF F8



CONTAX T2 (f=38mm)



AF F8



※上記グラフは実際に製造されたレンズにて測定したものです。

銘機CONTAX T2の血統を受け継ぎ、それを凌駕する、CONTAX T3の描写性能。

カール ツァイスT*レンズは、タイプにより固有の名がつけられ、それぞれが由緒正しい経歴を持っていることをご存じでしょうか。一般の一眼レフと同等、あるいはそれ以上とたたえられた高描写力によって、CONTAX T2の銘機の評価を決定づけた、ゾナーT*38mm F2.8。そしてCONTAX T3に搭載された、ゾナーT*35mm F2.8。この2つのレンズは、1929年の開発以来、開放絞りから最小絞りまで安定した画質が得られるバランスのよさ、質感描写

のすばらしさが絶賛されてきた名レンズ、「ゾナー」の流れを汲むものです。豊かな階調を生む高いコントラスト再現性、画像の周辺部まで十分確保された光量、歪みが少なく良好に補正されたディストーションなど、2つのレンズが優れた個性を持つことは、それぞれのレンズデータと作例写真からも見とれます。そして同時に、特にMTFデータにおいて、T3のゾナーが、T2のゾナーよりも格段の進歩を遂げていることも、おわかりいただけることでしょう。



CONTAX T3/AF F2.8

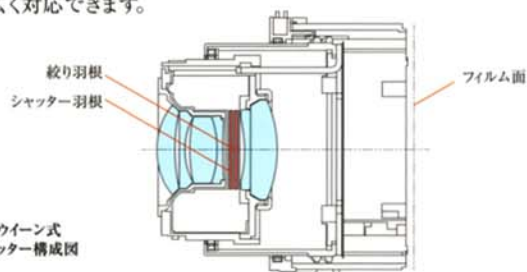


CONTAX T3/MF F2.8

光への飽くなき思いを、このカメラは忠実に再現する。

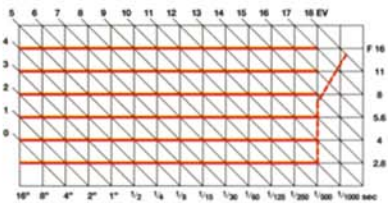
レンズの持つ可能性をフルに引き出す、高性能ダブルピトーイン式レンズシャッター。

レンズの優れたカメラであるほど、その力を100%発揮させることのできる性能・品質を持ったシャッターが必要とされます。CONTAX T3のダブルピトーイン式レンズシャッターは、ひとつの羽根で「開ける」「閉める」という動作を行う一般的なシャッターと異なり、2つの羽根を採用。シャッターを切ると、シャッター羽根が「開ける」動作を行うとともに、露出量が適正量に達すると、絞りの設定値に合わせて開いていた絞り羽根が「閉める」動作を行います。それぞれの羽根が一方方向の動きを制御するだけで済むため、シャッターのスピード、正確性、耐久性が格段に向上。またレンズの中央部にシャッターと絞りが接近した構造により、シャッターが原因となる周辺光量の低下を抑えられ、画面全域で美しい描写が得られます。最速1/1200秒(プログラム時)、最長180秒(ロングタイム設定時)と、一瞬を狙う撮影からロングタイム撮影まで、幅広く対応できます。



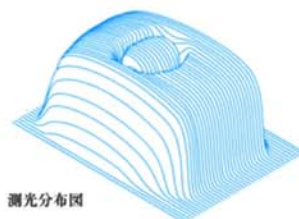
高描写力と速写性を自在に活用する、2つの露出制御方式。

CONTAX T3では、「絞り優先オート」と「プログラムオート」の2つの露出制御方式を採用。被写界深度を操作し、レンズの絞り効果を生かした撮影ができる「絞り優先オート」を基本とし、シャッターチャンス重視のときは、被写体の明るさで絞りとし、シャッタースピードが決まる「プログラムオート」に切り替えられます。T3が持つ高描写力と速写性を、撮影者の作画意図に合わせて有効に活用できるシステムです。



高度な露出表現を可能にする、測光システムと露出補正ダイヤル。

CONTAX T3の測光方式は「2分割外部測光」。画面中央部とそれ以外とを分けて測光を行い、最適な露出値を導き出します。また露出補正ダイヤルを使用すれば、±2EVの範囲で1/3EVごとのきめ細かな補正が可能(カスタムファンクションで1/2EVごとの補正も可能)。さまざまな撮影条件下で、より自由度の高い露出表現が楽しめます。



合理性を極めた機能は、撮影者の感性に直結する。

スムーズに構図を決められる、AFロックボタン。

AF撮影でフォーカスロックを行う場合、通常はシャッターボタン半押しが必要ですが、CONTAX T3ではフォーカスロック専用のボタンを設置することで、この操作を解消。またカスタムファンクションで、ロックしたまま連続して撮影できるように設定することも可能です。なおAFロックボタン使用時のAFは、スポットAFとなります。



※シャッターボタン半押しによるAFロックも可能です。

作品づくりの楽しみも存分に。マニュアルフォーカスへの切り替えも可能。

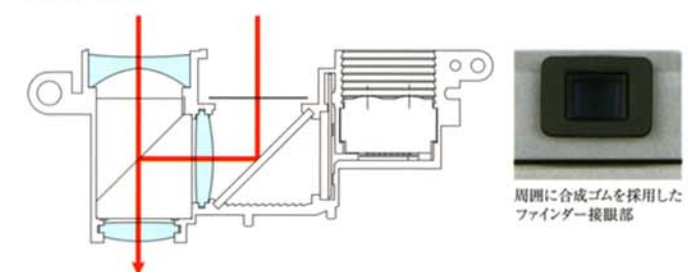
ゾナーT*35mm F2.8を駆使した、より高度な作品づくりを楽しみたい。MF撮影が可能なCONTAX T3は、このようなご要望にもお応えできます。ガラス越しの被写体にピントを合わせる撮影や、あらかじめ距離を設定して被写体を待つ置きピン撮影など、MFならではの技巧を凝らした撮影が楽しめます。

作品のイメージを予感させる、明るく見やすいファインダー。

コンパクトカメラのファインダーは、小型化と見やすさの両立が要求されます。CONTAX T3では「逆ガリレオ型採光式プライムフレームファインダー」を用いることで、この課題をクリア。文字原稿を見たときに画面の周辺でも文字が

読めるなど、明るさと鮮明さに徹底的にこだわりました。さらに接眼部まわりには合成ゴムを採用。眼鏡をかけたままでの撮影にも配慮しています。スナップ撮影から作品づくりを追求する撮影まで、幅広く対応できるファインダーです。

ファインダー断面図



ストロボ撮影時でも、撮影者の作画意図に柔軟に対応。

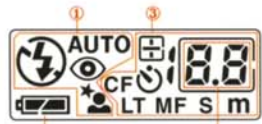
5つのモードを選択できる内蔵ストロボ。

CONTAX T3の内蔵ストロボは、(1)自動発光(2)赤目軽減自動発光(3)強制発光(4)発光禁止(5)夜景ポートレート(スローシンクロ)と、5つのモードが選択可能(電源ON時にどのモードになるかも設定できます)。またオプションのフラッシュアダプターSA-2とTLA200を組み合わせて使用すれば、内蔵ストロボの光が届かない距離でもオートストロボ撮影ができます。



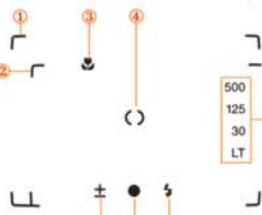
表示パネルの表示内容

- ① ストロボモード表示
- ② 電池残量表示
- ③ 露出補正モードおよび補正値/セルフタイマーモードおよび設定時間/カスタムファンクションモードおよび設定項目/ロングタイムモードおよび設定時間/マニュアルフォーカスモードおよび設定距離
- ④ ファイルムカウンター/セルフタイマー残り時間/ロングタイム設定残り時間



ファインダー内の表示内容

- ① 撮影範囲四枠
- ② 近接撮影範囲四枠
- ③ 近接撮影マーク
- ④ フォーカスフレーム
- ⑤ 露出補正マーク
- ⑥ フォーカス表示
- ⑦ ストロボマーク
- ⑧ シャッタースピード

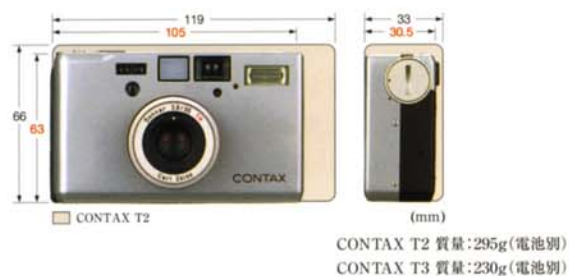


※掲載の表示パネル、ファインダーの表示内容は、表示可能な情報をまとめたもので、実際の表示とは異なります。

持つほどに、撮るほどに、愛着の深まる一台として。

さりげなく持ち歩ける喜びを、いつでも実感できる、小型・軽量ボディ。CONTAXが求める理想のコンパクトカメラ。それは一眼レフ以上の描写力を持ち、つねに身近にあることでシャッターチャンスを逃さないカメラです。CONTAX T3は、まさにその理想を追求した存在。各部件の小型化や省スペース化とともに、操作仕様と配置の合理化をはかり、高描写力を存分に生かせる携帯性・操作性を獲得しました。CONTAX T2を凌駕する機動力は、サイズ・質量の比較でもおわかりいただけることでしょう。

CONTAX T2とCONTAX T3のサイズ・質量比較



「持つ喜び」のあるカメラ、というCONTAXの哲学。
高耐久性と高品位を兼ね備えた3つの素材。

「素材には徹底してこだわる。それは単なる豪華さのためではない。持つ人に深い愛情を持ってもらうこと、いつまでも使い続けてもらうことこそ、道具にとっ

での最高の誇りなのだから」。ファインダー前面部と接眼部の高品位硬質ガラス、シャッターボタンの多結晶サファイア、外装素材のチタン。いずれも高いクオリティが必要な部分に、最適な素材を求めた結果といえます。写真を撮る道具としての魅力と完成度の追求。この考えは、CONTAX T3でも不変です。



高品位硬質ガラスのファインダー前面部

多結晶サファイアのシャッターボタン

チタンの外装

T3をより自分らしく。7項目の設定変更が可能なカスタムファンクション。

より自分らしい操作法で撮影することが可能なCONTAX T3。被写体や撮影条件、好みなどに合わせて、7項目の機能設定を変更できます。

カスタムファンクション一覧

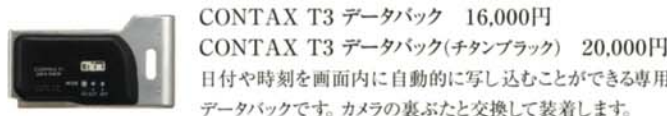
1. ファイルム巻き戻し時のフィルムリーダー部残り(残さない/残す)
2. レンズ繰り出しタイミング(シャッターボタン押し切り時/半押し時)
3. 露出補正の継続期間(1コマ/メインスイッチON中/設定解除まで)
4. 露出補正ステップ(1/3EV, 1/2EV)
5. AFロックボタンの機能(AFロックのみ/AF・AEロック)
6. AFロックの保持期間(1コマ/メインスイッチON中)
7. MF継続期間(メインスイッチON中/設定解除まで)
8. クリア(すべてのカスタムファンクション設定を元に戻す)

別売アクセサリ

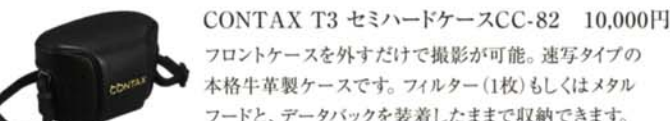


フラッシュアダプターSA-2 12,000円 *TLA200 30,000円
フラッシュアダプターSA-2とTLA200の組み合わせでオートストロボ撮影が可能です。内蔵ストロボでは光が届かない場合にご利用ください。なおTLA200以外のクリップオンタイプのストロボは、マニュアル操作で使用できます。

※フラッシュアダプターSA-2には、別売のケーブルスイッチレタイプが使用できます。



CONTAX T3 データバック 16,000円
CONTAX T3 データバック(チタンブラック) 20,000円
日付や時刻を画面内に自動的に写し込むことができる専用データバックです。カメラの裏ふたと交換して装着します。



CONTAX T3 セミハードケースCC-82 10,000円
フロントケースを外すだけで撮影が可能。速写タイプの本格牛革製ケースです。フィルター(1枚)もしくはメタルフードと、データバックを装着したままで収納できます。



CONTAX 30.5mm フィルター *P(保護用) 3,000円
*1A(カラー用紫外線カット)、*UV(モノクロ用紫外線カット)、A2(曇天用)、B2(朝日用) 各3,500円
用途に合わせて選べる専用フィルターです。



*CONTAX TVSII メタルフード 2,500円 *CONTAX メタルキャップK-34 (メタルフード用キャップ) 2,500円



CONTAX T3 (ケース、ストラップ付) 98,000円
CONTAX T3 D (データバック、ケース、ストラップ付) 108,000円

CONTAX T3/T3 D 主な仕様

型式	35mmストロボ内蔵全自動レンズシャッター式AFカメラ
画面サイズ	24mm×36mm
レンズ	カール ツァイス ゾナー-T* 35mm F2.8(4群6枚)
絞り	F2.8~16 (絞りダイヤルによる)
撮影範囲	0.35m~∞
シャッター型式	ダブルピストン式レベリングシャッター
シャッタースピード	P時:16秒~1/1200秒(絞り開放時最速1/500秒)、LT設定:1秒~180秒
セルフタイマー	電子式、作動時間:約10秒・約2秒、途中解除可能
測光方式	2分割外部測光方式(SPD素子使用)
露出制御	プログラムオート、絞り優先オート
露出連動範囲(ISO100)	EV-1~18
フィルム感度連動範囲	自動セット(DX方式)ISO25~5000に連動、DXフィルム以外ISO100に設定
AEロック	レリーズの半押しによる±2EV、1/3EVステップ
露出補正	(カスタムファンクション設定で1/2EVステップに変更可能)外部パッシブ方式(補助光、フォーカスロック機構付き)
測距方式	外部パッシブ方式(補助光、フォーカスロック機構付き)
フォーカスモード	AF、MF
測距連動範囲(ISO100)	EV2~18(補助光なしの条件にて)
AF補助光到達距離	約4.7m
ファインダー	逆ガリレオ型採光式ブライフレームファインダー、視野率:85%、倍率:0.5倍
ファインダー内表示	撮影範囲四枠、近接撮影範囲四枠、近接撮影マーク、フォーカスフレーム、露出補正マーク、フォーカス表示、ストロボマーク、シャッタースピード
表示パネル	ストロボモード表示、露出補正モードおよび補正値、セルフタイマーモードおよび設定時間、カスタムファンクションモードおよび設定項目、ロングタイムモードおよび設定時間、マニュアルフォーカスモードおよび設定距離、電池残量表示、フィルムカウンター
ストロボ	内蔵式ストロボ、フラッシュマチックおよびガイドナンバー制御式、撮影距離(ISO100):0.35m~2.3m、ストロボモード:自動発光、赤目軽減自動発光、強制発光、発光禁止、夜景ポートレート(スローシンクロ)、充電時間:約3秒(常温、新品電池使用時、当社撮影基準による)
フィルム装填	オートローディング式(自動空送り機構付き)
フィルム巻き上げ	内蔵モーターによる自動巻き上げ
フィルム巻き戻し	オートリターン/オートストップ機構、途中巻き戻し可能
フィルムカウンター	表示パネルに表示、自動復元順算式
電源	3Vリチウム電池(CR2タイプ)1個
フィルム撮影本数	50%ストロボ使用で24枚撮りフィルム約12本撮影可能(常温、新品電池使用、当社撮影基準による)
写し込み機能	T3 Dもしくは、専用データバック(別売)により可能(本文参照)
その他	カスタムファンクション(本文参照)
寸法/質量	T3:105(幅)×63(高さ)×30.5(奥行き)mm/230g(電池別) T3 D:105(幅)×63(高さ)×35.5(奥行き)mm/235g(電池別)

窒化チタン皮膜により、処理を施していないチタン材に比べ約3倍の表面硬度を実現したT3です。



T3 チタンブラック (ケース、ストラップ付) 108,000円
T3 D チタンブラック (データバック、ケース、ストラップ付) 120,000円
*当社測定(往復運動平面摩擦試験)による。

★印の商品は、同一価格でブラックタイプも揃っています。※記載価格はメーカー希望小売価格(税別)です。